

**中外製薬株式会社
横浜研究拠点プロジェクト**

環境影響評価書

2019年(令和元年)5月

中外製薬株式会社

はじめに

中外製薬株式会社は、創業 94 年を迎える製薬企業です。創業当時の輸入医薬品の国内販売の業態から、その後国内外に研究所や工場を整備し、様々な製品開発を通して日本をはじめ世界の医療に貢献してきました。

当社は、「革新的な医薬品とサービスの提供を通じて新しい価値を創造し、世界の医療と人々の健康に貢献します」という企業理念のもと、「すべての革新は患者さんのために」という事業哲学を掲げ、今後も絶え間ない挑戦を続けていきます。

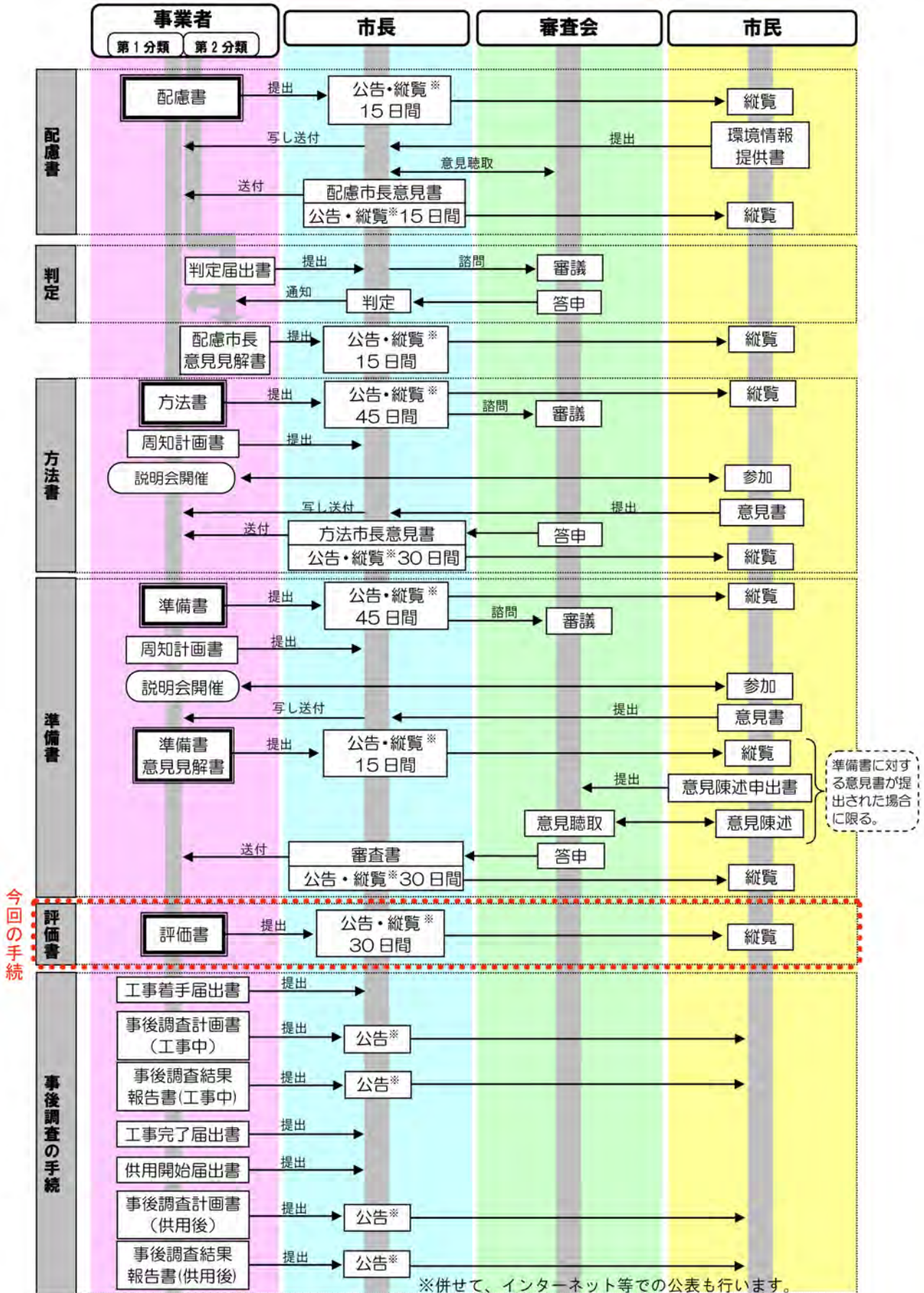
2016 年(平成 28 年)3 月、横浜市戸塚区に新たな事業用地を購入することとし、その後この事業用地の詳細な活用方法を検討し、このたび創薬研究、開発研究等の先端的な研究を展開するための新たな研究所の建設を計画しています。

建設計画においては、周辺の街並みとの調和を図るとともに、近隣の皆様方がご利用いただける公園・緑地等を確保して、連続するまとまった緑の空間を創出するなど、街の魅力向上に寄与する計画としています。

本事業は、その規模要件から「横浜市環境影響評価条例」の第 1 分類事業（自然科学研究所の建設）に該当し、先般同条例に基づき、「中外製薬株式会社 横浜研究拠点プロジェクト 環境影響評価評価書」をとりまとめました。

本事業は、2019 年(令和元年)に工事着工し、2022 年(令和 4 年)に供用開始を目標としています。審査書等を踏まえ、環境に配慮したより良い計画を進めていきます。

横浜市環境影響評価条例の手の続の流れ



資料：「横浜市の環境影響評価制度」(横浜市環境創造局環境影響評価課 平成28年3月)

本書提出までの環境影響評価手続経緯一覧（配慮書～方法書段階）

	項目	日付	備考
計画段階配慮書手続	提出	平成 29 年 4 月 11 日	
	公告	平成 29 年 4 月 25 日	
	縦覧	平成 29 年 4 月 25 日 ～5 月 9 日	15 日間
	環境情報を記載した書面の受付	平成 29 年 4 月 25 日 ～5 月 9 日	0 件
	環境影響評価審査会(1 回目)	平成 29 年 4 月 28 日	関内中央ビル
	環境影響評価審査会(2 回目)	平成 29 年 6 月 5 日	関内中央ビル
	配慮市長意見書の送付	平成 29 年 6 月 27 日	
	配慮市長意見書の公告	平成 29 年 7 月 5 日	
環境影響評価方法書手続	配慮市長意見書の縦覧	平成 29 年 7 月 5 日 ～7 月 19 日	15 日間
	提出	平成 29 年 9 月 11 日	
	公告	平成 29 年 9 月 25 日	
	縦覧	平成 29 年 9 月 25 日 ～11 月 8 日	45 日間
	意見書の受付	平成 29 年 9 月 25 日 ～11 月 8 日	17 通
	環境影響評価審査会(1 回目)	平成 29 年 9 月 27 日	関内中央ビル
	説明会の開催	平成 29 年 10 月 13 日(金) 平成 29 年 10 月 14 日(土)	男女共同参画センター横浜 戸塚公会堂
	環境影響評価審査会(2 回目)	平成 29 年 10 月 26 日	関内中央ビル
	環境影響評価審査会(3 回目)	平成 29 年 11 月 28 日	関内中央ビル
	環境影響評価審査会(4 回目)	平成 29 年 12 月 11 日	関内中央ビル
	環境影響評価審査会(5 回目)	平成 29 年 12 月 25 日	関内中央ビル
	方法市長意見書の送付	平成 30 年 1 月 19 日	
	方法市長意見書の公告	平成 30 年 1 月 25 日	
	方法市長意見書の縦覧	平成 30 年 1 月 25 日 ～2 月 23 日	30 日間

本書提出までの環境影響評価手続経緯一覧（準備書段階）

	項目	日付	備考
環境影響評価準備書手続	提出	平成 30 年 8 月 10 日	
	公告	平成 30 年 8 月 24 日	
	縦覧	平成 30 年 8 月 24 日 ～10 月 9 日	47 日間
	意見書の受付	平成 30 年 8 月 24 日 ～10 月 9 日	20 通
	説明会の開催	平成 30 年 9 月 7 日(金) 平成 30 年 9 月 8 日(土)	戸塚公会堂
	環境影響評価審査会(1 回目)	平成 30 年 9 月 14 日	関内中央ビル
	環境影響評価審査会(2 回目)	平成 30 年 9 月 27 日	関内中央ビル
	環境影響評価審査会(3 回目)	平成 30 年 10 月 31 日	関内中央ビル
	準備書意見見解書の提出	平成 30 年 11 月 5 日	
	準備書意見見解書の公告	平成 30 年 11 月 15 日	
	準備書意見見解書の縦覧	平成 30 年 11 月 15 日 ～11 月 29 日	15 日間
	意見陳述の申出	平成 30 年 11 月 15 日 ～11 月 29 日	2 人
	環境影響評価審査会(4 回目)	平成 30 年 11 月 28 日	関内中央ビル
	環境影響評価審査会(5 回目)	平成 30 年 12 月 11 日	関内中央ビル
	環境影響評価審査会(6 回目)	平成 31 年 1 月 15 日	関内中央ビル
	環境影響評価審査会(7 回目)	平成 31 年 1 月 29 日	関内中央ビル
	環境影響評価審査会(8 回目)	平成 31 年 2 月 14 日	関内中央ビル
	環境影響評価審査会(9 回目)	平成 31 年 3 月 1 日	関内中央ビル
	環境影響評価審査会(10 回目)	平成 31 年 3 月 14 日	関内中央ビル
	審査書の送付	平成 31 年 3 月 20 日	
審査書の公告	平成 31 年 4 月 5 日		
審査書の縦覧	平成 31 年 4 月 5 日 ～令和元年 5 月 7 日	33 日間	

目 次

第1章 審査書等を総合的に検討して準備書の内容を変更した事項	1-1
第2章 対象事業の計画内容	2-1
2.1 対象事業の概要	2-1
2.2 対象事業の目的	2-3
2.3 対象事業の内容	2-5
2.3.1 対象事業の計画内容	2-5
2.3.2 施設配置計画	2-6
2.3.3 交通計画	2-12
2.3.4 駐車場計画	2-12
2.3.5 自動二輪・自転車駐輪場計画	2-12
2.3.6 歩行者動線計画	2-12
2.3.7 熱源計画	2-15
2.3.8 給排水計画	2-15
2.3.9 排気・換気計画	2-15
2.3.10 廃棄物処理計画	2-15
2.3.11 防災等に関する計画	2-16
2.3.12 雨水流出抑制施設等の計画	2-17
2.3.13 実験に関する管理計画等	2-19
2.4 地球温暖化対策	2-22
2.4.1 省エネルギー計画	2-22
2.4.2 ヒートアイランド現象の抑制計画	2-22
2.4.3 「横浜市建築物環境配慮制度」の活用	2-22
2.5 生物多様性の保全	2-23
2.6 緑の保全と創造	2-24
2.7 施工計画	2-27
2.7.1 工事概要	2-27
2.7.2 工事工程表	2-28
2.7.3 工事用車両ルート	2-28
2.7.4 工事時間帯	2-28
2.8 計画を策定した経緯	2-31
2.8.1 開発計画の策定経緯	2-31
2.8.2 環境配慮の検討経緯	2-31
2.8.3 事業スケジュールの予定	2-37

第3章 地域の概況及び地域特性	3-1
3.1 調査対象地域等の設定	3-1
3.2 地域の概況	3-2
3.2.1 気象の状況	3-2
3.2.2 地形、地質、地盤の状況	3-3
3.2.3 水循環の状況	3-12
3.2.4 植物、動物の状況	3-14
3.2.5 人口、産業の状況	3-19
3.2.6 土地利用状況	3-22
3.2.7 交通、運輸の状況	3-24
3.2.8 公共施設等の状況	3-29
3.2.9 文化財等の状況	3-43
3.2.10 公害等の状況	3-49
3.2.11 災害の状況	3-61
3.2.12 廃棄物の状況	3-79
3.2.13 法令等の状況	3-82
3.3 調査対象地域等の地域特性	3-86
第4章 配慮指針に基づいて行った配慮の内容	4-1
4.1 環境情報及び配慮市長意見を 総合的に検討して変更した配慮の内容	4-1
4.2 環境情報の概要	4-10
4.2.1 配慮書の縦覧等	4-10
4.2.2 環境情報の概要	4-10
4.3 配慮市長意見書に記載された市長の意見及び事業者の見解	4-11
第5章 環境影響要因の抽出及び環境影響評価項目の選定	5-1
5.1 環境影響要因の抽出	5-1
5.2 環境影響評価項目の選定	5-1

別冊の資料編の目次構成

第1章 事業計画関連

- 1.1 上位計画関連
- 1.2 交通計画
- 1.3 既存のひさご橋及び動力橋の現況写真

第2章 地域概況関連

- 2.1 対象事業実施区域内の形質変更時要届出区域

第3章 予測評価関連

- 3.1 生物多様性（動物、植物、生態系）
- 3.2 大気質
- 3.3 騒音
- 3.4 振動
- 3.5 電波障害
- 3.6 地域社会（交通混雑、歩行者の安全）
- 3.7 景観

第4章 その他の検討

- 4.1 風環境の変化の程度
- 4.2 浸水関連

第5章 用語集